

科目名	農業機械研修	教員名	おおみち 大道 まさゆき 雅之	開講 コース	作物生産 花 園 芸	1 年次	後 期																											
<p>・目的と内容</p> <p>道立農業大学校農業機械研修センターにおいて、農業機械高度利用研修（中級）の一般講習に参加して研修を行う。農業機械の構造と整備方法、運転操作、安全利用など専門知識について学科と実技を並行して習得する。本研修を終了し、検定試験に合格すると「農業機械士」の資格が得られる。本研修は農業機械学（1年前期）の単位を取得していること。また、大型特殊免許を有することが前提である。</p>																																		
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、 研修日数 10 日間]</p> <p>農業大学校農業機械研修センターのカリキュラムによる。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 日目</td> <td>学科</td> <td>トラクターの構造と機能</td> </tr> <tr> <td>2 日目</td> <td>学科</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>3 日目</td> <td>学科</td> <td>トラクターの点検と調整 農作業安全に関する知識と効率利用</td> </tr> <tr> <td>4 日目</td> <td>演習</td> <td>農業機械の点検整備と簡易な修理</td> </tr> <tr> <td>5 日目</td> <td>演習</td> <td>農業機械の運転操作と取り扱い作業</td> </tr> <tr> <td>6 日目</td> <td>演習</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>7 日目</td> <td>演習</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>8 日目</td> <td>学科</td> <td>技能検定試験</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実技</td> <td>"</td> </tr> </table>								1 日目	学科	トラクターの構造と機能	2 日目	学科	"	3 日目	学科	トラクターの点検と調整 農作業安全に関する知識と効率利用	4 日目	演習	農業機械の点検整備と簡易な修理	5 日目	演習	農業機械の運転操作と取り扱い作業	6 日目	演習	"	7 日目	演習	"	8 日目	学科	技能検定試験		実技	"
1 日目	学科	トラクターの構造と機能																																
2 日目	学科	"																																
3 日目	学科	トラクターの点検と調整 農作業安全に関する知識と効率利用																																
4 日目	演習	農業機械の点検整備と簡易な修理																																
5 日目	演習	農業機械の運転操作と取り扱い作業																																
6 日目	演習	"																																
7 日目	演習	"																																
8 日目	学科	技能検定試験																																
	実技	"																																
<p>・講義の進め方</p> <p>研修の時期は1年次8月下旬～9月上旬および1年次2月上旬～中旬の10日間であり、道立農業大学校農業機械研修センター（中川郡本別町）にて全寮制で行う。研修期間中の土・日曜日は休日なので実質8日間の研修となる。拓大では研修前に事前授業を実施する。研修日程の詳細は各学期始めに農業大学校より提示されるので、事前授業で連絡する。事前授業では研修の概要を説明し、各自願書を書いて提出してもらう。願書提出時には免許証サイズの証明写真（3.0cm×2.5cm）を2枚が必要。その他連絡事項は必要に応じて掲示板に掲示する。</p>																																		
<p>・試験と成績評価</p> <p>研修センターからの検定試験成績と日常の寮生活態度の報告およびレポートの内容をもとに評価する。</p>																																		
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>農業大学校拓大委託生は2月の研修が必修。それぞれの定員はおおむね20名（農大委託生含む）。定員割り振りは事前授業で行う。研修費用は、毎年多少変動はあるが全宿泊食事テキスト代保険等込み1万4千円程度で現地払い。なお、研修中は一般外部受講者と合流することもある。</p> <p>研修受講には「農業機械学」（1年前期科目）の単位が必須。また、技能検定試験に合格すると「農業機械士」の資格が得られるが、大型特殊免許が必須。大特免許がない学生は受講不可。</p>																																		
<p>・使用教材</p> <p>教科書：「トラクターの性能と基本操作」（研修センターで販売：2,300円）</p>																																		